

2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 株式会社 シダー
 コード番号 2435 URL <http://www.cedar-web.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 座小田 孝安

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 下屋敷 寛

TEL 093-513-7855

四半期報告書提出予定日 2020年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,809	4.9	244		172		123	
2020年3月期第1四半期	3,631	3.0	39		117		102	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 123百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 102百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	10.73	
2020年3月期第1四半期	8.96	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	18,969	1,345	7.1	117.27
2020年3月期	18,181	1,268	7.0	110.50

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,345百万円 2020年3月期 1,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				4.00	4.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当につきましては、現時点では業績予想が困難であるため未定としております。今後、予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を踏まえ、現時点で適正かつ合理的な算定が困難であると判断し、未定とさせていただきます。今後、業績予想の公表が可能になった段階で速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	11,476,000 株	2020年3月期	11,476,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	137 株	2020年3月期	137 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	11,475,863 株	2020年3月期1Q	11,475,863 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

（1）経営成績に関する説明

当四半期連結会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、世界経済の減速懸念の高まりなど不透明感が一層強まる状況となりました。

介護サービス業界におきましては、引き続き超高齢化社会への移行に伴い、介護サービスの利用者数は増加し、需要は更に高まっております。

その一方で、様々な業種にて人材不足が叫ばれている中、介護サービス業界におきましても、海外の人材も含め、人材確保に取り組むことは急務となっており、有資格者の確保はとりわけ困難な状況となっております。それらを改善するために、業界では、介護事業に従事することが社会において魅力があり、生きがいを持てる環境造りが求められております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、収益面では、既存施設において施設稼働率を上昇させるため、新規利用者の獲得とサービスの向上に努めました。また、ケアプランセンター1施設を新規開設しており、積極的な施設展開を図ってまいりました。費用面では、介護職員に係る人件費の増加により売上原価が増加しましたが、管理部門の諸経費抑制等により販売費及び一般管理費は減少致しました。また2020年3月以降は新型コロナウイルス感染症の流行によりデイサービス事業で、ご利用を控える利用者が増えるなどの影響が発生いたしましたが、徐々に利用再開者が増え、回復傾向にあります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は38億9百万円（前年同四半期比4.9%増）となり、営業利益は2億44百万円（前年同四半期は損失39百万円）、経常利益は1億72百万円（前年同四半期は損失1億17百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億23百万円（前年同四半期は損失1億2百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（デイサービス事業）

当セグメントにおきましては、既存デイサービス施設のサービスの質の向上により施設稼働率の向上に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、ご利用を控える利用者が増えるなどの影響が発生しました。その結果、売上高は8億32百万円（前年同四半期比4.7%減）、セグメント利益は52百万円（同33.8%減）となりました。

（施設サービス事業）

当セグメントにおきましては、既存の有料老人ホームの入居者獲得に注力し、入居率の向上に努めました。その結果、売上高は27億29百万円（同8.6%増）、セグメント利益は4億40百万円（同73.8%増）となりました。

（在宅サービス事業）

当セグメントにおきましては、ケアプランセンター1施設を新規開設しており、積極的な施設展開を図ってまいりました。また利益率の改善のため人員配置や業務手順の見直し等、効率的な運営に取り組むことに注力してまいりました。その結果、売上高は2億28百万円（同0.8%増）、セグメント損失は18百万円（前年同四半期はセグメント損失14百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて7億88百万円増加して189億69百万円となりました。その内訳は、流動資産の増加3億67百万円、固定資産の増加4億20百万円によるものであります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて7億10百万円増加して176億23百万円となりました。その内訳は、流動負債の増加9億11百万円、固定負債の減少2億1百万円によるものであります。また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて77百万円増加して13億45百万円となりました。その内訳は、利益剰余金の増加77百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を踏まえ、現時点で適正かつ合理的な算定が困難であると判断し、未定とさせていただきます。今後、業績予想の公表が可能になった段階で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	870	1,226
売掛金	2,563	2,583
その他	209	201
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	3,640	4,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,794	4,731
土地	2,181	2,181
リース資産（純額）	4,599	4,537
その他（純額）	209	730
有形固定資産合計	11,785	12,181
無形固定資産	78	79
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,266	2,264
その他	413	437
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	2,677	2,701
固定資産合計	14,540	14,961
資産合計	18,181	18,969

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	205	225
短期借入金	3,005	3,865
1年内返済予定の長期借入金	737	700
未払法人税等	187	120
賞与引当金	230	66
その他	1,201	1,500
流動負債合計	5,568	6,479
固定負債		
長期借入金	4,223	4,055
リース債務	5,650	5,602
退職給付に係る負債	469	483
その他	1,001	1,002
固定負債合計	11,345	11,144
負債合計	16,913	17,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	432	432
資本剰余金	308	308
利益剰余金	529	606
自己株式	△0	△0
株主資本合計	1,269	1,347
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△1	△1
その他の包括利益累計額合計	△1	△1
純資産合計	1,268	1,345
負債純資産合計	18,181	18,969

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
売上高	3,631	3,809
売上原価	3,258	3,275
売上総利益	372	534
販売費及び一般管理費	411	290
営業利益又は営業損失（△）	△39	244
営業外収益		
受取利息	2	2
受取賃貸料	4	3
受取手数料	—	3
その他	2	4
営業外収益合計	9	14
営業外費用		
支払利息	87	84
その他	0	0
営業外費用合計	87	85
経常利益又は経常損失（△）	△117	172
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△117	172
法人税、住民税及び事業税	48	96
法人税等調整額	△63	△46
法人税等合計	△14	49
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△102	123
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△102	123

（四半期連結包括利益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△102	123
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	△102	123
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△102	123

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デイサービス 事業	施設サービス 事業	在宅サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	873	2,512	226	3,612	18	3,631
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	146	146
計	873	2,512	226	3,612	165	3,777
セグメント利益 又は損失（△）	78	253	△14	317	21	339

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	317
「その他」の区分の利益	21
セグメント間取引消去	△0
全社費用（注）	△378
四半期連結損益計算書の営業損失	△39

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デイサービス 事業	施設サービス 事業	在宅サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	832	2,729	228	3,790	18	3,809
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	210	210
計	832	2,729	228	3,790	229	4,020
セグメント利益 又は損失（△）	52	440	△18	473	26	499

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	473
「その他」の区分の利益	26
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△255
四半期連結損益計算書の営業利益	244

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失(△)	△8円96銭	10円73銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)(百万円)	△102	123
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)(百万円)	△102	123
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,475	11,475

(注) 前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。